

1680

第九號

保存期限

十年

決裁指定

局長

決行指定

政務次官 回付 決裁後 連帶 軍事 醫事

決行(決裁)後 回覽課名

受領 陸橋谷受第一六四號

起元廳(課名) 第二十三師團

件名

還送患者轉屬ニ関スル件

大臣 委任

次官 委任

政務 次官

參與官

書記官

審案 筆記者

主務 局長

高級 副官



主務副官 官房御用掛

主務 課長

主務課員

主務局 號番 領受 昭和三十五年拾月卅日 提出 昭和三十五年拾月卅日

任備第七五號

大臣官房 領受 昭和三十五年十一月二日 了結 昭和三十五年十一月二日

決行(決裁)後 回覽

局長

長課

連帶 局長

長課

長

長

第五十師團長ノ達案

陸満密

還送患者ノ轉属ニ関シ左ノ通定ム

左記

新所属	舊所属	警視庁	同青日官等	氏名	本籍地
歩兵第百十五聯隊	歩兵第百十三聯隊	高崎	昭五九三	小林良夫	群馬縣

陸満密第九六八號

昭和五年十月三十一日



兵備

510

0393

人事極秘
五四四
陸軍部
第15師團
第75號
兵備課

井上
部隊本部
人普第二二九號

還送患者タル准士官命課ニ關スル件上申

昭和十五年十月十九日 第二十三師團長 井上 政

陸軍大臣 東 條 英 機 殿

別紙ノ通命課相成度上申ス

軍部
昭和十五年
十月二十五日
午後

陸軍部
第15師團
第75號
兵備課
軍

第二十三師團長

(納谷典・東京)

別紙

陸軍

歩兵第七十二聯隊附 陸軍准尉 小林良夫
歩兵第百十五聯隊附ヲ命ス

0394

(納谷盛・京東)

現所屬	原所屬	留守業務 擔任部隊	役種官等	氏名	本籍地
步七二	步一五	步四七補	現(步)准尉	小林良夫	群馬縣

記

小林准尉ハ昭和十五年一月十九日第二期徽毒ニ罹リ同月二十三日海拉爾第一陸軍病院ニ入院シ續イテ内地還送トナリ現在ノ病況別紙診斷書ノ通りニシテ外地勤務ニ堪ヘサルヲ以テ昭和十五年陸滿密第三四四號第五項該當者トシテ命課換セラレ度

理由

陸軍

陸軍



診 斷 書

陸 軍

歩兵第七十二聯隊第五中隊

陸軍准尉 小林良夫

右昭和十五年一月十九日滿洲國海拉爾ニ於テ第二期徽毒ニ罹リ同年四月二十一日左肺門尖炎兼第二期徽毒ニ轉症同年五月一日左濕性胸膜炎ヲ兼發現今體格中等榮養稍々衰へ體溫三七、五度顏貌蒼白活氣ニ乏シク肺動脈第二音稍々亢進左前胸部呼吸音粗裂左肩胛下部抵抗呼吸音減弱粗裂胸部「エツキヌ」放線寫眞上兩肺尖部淡影兩側肺門影ノ擴大肺活量ニ六〇〇託膝蓋髓反射亢進シ咳嗽右肩凝食慾不振睡眠不良倦怠疲勞感輕度ノ運動ニ依ル心悸亢進呼吸促迫等ノ症ヲ貽シ呼吸器ノ用ヲ妨クルニ依リ外地勤務ニ堪ヘサル者ト診斷ス

昭和十五年九月三十日

高崎陸軍病院附 陸軍軍醫少尉 前原庫三

(納谷良・東京)